## 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

## 令和2年度

## 特別選抜 (社会人)

小論文試験問題

(100 点) 60 分)

千葉県立保健医療大学 健康科学部

## 注意事項

- 1. 問題冊子は、表紙を除き2頁である。
- 問題冊子及び解答用紙の印刷が不鮮明などの場合には、手 2. を挙げて監督員に知らせること。
- 解答は、必ず黒の鉛筆(シャープペンシルも可)で解答用 3. 紙に記入すること。
- 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。 4.
- 5. 不正行為に対しては厳正に対処します。

<b>問題</b> えなさい	日本の公衆衛生に関する英文と次頁の表を読みとって、以い。	下の問いに答
Ş	著作権の関係上省略します	
	OECD (2019), <i>OECD Reviews of Public Health: Japan: A Healthi</i> OECD Publishing. 一部改変	er Tomorrow,

英文の下線部(1)を和訳しなさい。

英文の下線部(2)の例を日本語で3つ書きなさい。

問1

問2

- 問3 英文を読み、日本での二次予防の目的と具体例を日本語で説明しなさい。
- 問4 次の表から読み取れることを具体的な数値を用いて110字以上130字以内で答えなさい。ただし、小数や2桁以上の数字については下の例にならって書きなさい。

35.3 の場合 35 .3 2018 の場合 20 18

表 男女別高齢者の就業率(%)の推移

年次		男性			女性		
		65歳以上	65~69歳	70歳以上	65歳以上	65~69歳	70歳以上
平成元年	(1989)	35.3	52.0	26.0	15.7	26.7	10.3
2 3	(1990)	36.0		26.0	16.0	27.6	10.4
	(1991)	37.4	55.5	26.6	16.5	28.7	10.6
4	(1992)	37.6		26.3	16.6		10.5
5	(1993)	37.3		26.0	15.9		10.1
6	(1994)	37.1	53.3		15.8		10.4
7	(1995)	36.5		25.9	15.5		10.3
8	(1996)	35.9			15.3	26.7	10.1
9	(1997)	36.1	51.7	26.2	15.3	27.2	10.0
10	(1998)	35.0		25.2	15.1		10.2
11	(1999)	34.3		24.9	14.7	!	10.1
12	(2000)	33.1			14.3		9.8
13	(2001)	31.7		22.6	13.7		9.4
14	(2002)	30.2		21.5	13.1		
15	(2003)	29.0		20.9	12.9		8.8
16	(2004)	28.4			12.8		8.7
17	(2005)	28.7			12.6		8.7
18	(2006)	28.4			12.8		8.7
19	(2007)	29.1		20.6	12.8	!	8.4
20	(2008)	29.0		20.2	12.9		8.5
21	(2009)	28.4	1		13.0		8.2
22	(2010)	27.8	1	19.3	13.1		(
23	(2011)	<27.5>		<19.6>	<13.0>	)	<8.6>
24	(2012)	27.9	1	19.7	13.2	)	8.6
25	(2013)	28.6			13.7		8.5
26	(2014)	29.3		19.9	14.3		8.9
27	(2015)	30.3		20.1	15.0		
28	(2016)	30.9	53.0	19.9	15.8	33.3	9.2
29	(2017)	31.8	54.8	20.9	16.3	34.4	10.0
30	(2018)	33.2	57.2	23.1	17.4	36.6	11.3

2011年の< >内の数値は補完的に推計した値

出典:「平成1~30年労働力調査結果」(総務省統計局)

(https://www.stat.go.jp/data/roudou/longtime/zuhyou/lt03-03.xls) を加工して作成

問5 英文の内容及び表から読みとれる課題を解決するにはどうしたらよいか、 保健医療従事者となるあなたの考えを450字以上500字以内で答え なさい。ただし、原稿用紙の書き方に従うこと。